

平成26年度オープンラボ(一般公開)について

毎年、夏休み期間に開催している年に一度の一般公開「オープンラボ」ですが、今年は7月19日に開催致しました。昨年、水俣条約会議の際と同じスタッフユニフォームを着用し、心をひとつに224名の来館者をお迎え致しました♪

今年もたくさんのご来場、本当にありがとうございました。



▲今年は手作りのポスター&ちらしにしてみました！NIMD オリジナルくまモンも初登場！

～当日のイベントの様子をご紹介～

◆光で見える脳のはたらき



「何かをやっているときの脳の活動をみたい」ということで光トポグラフィーという脳の活性化する様子を映し出す装置を用いて、脳の活動の状況を調べました。こちらの珍しい装置はなんと…熊本県でも数台しかないんです！

もちろんそんな珍しい装置とあって、当日は装着したい!!と順番待ちの行列！

◀こちらが通称「光トポ」と呼ばれる装置！

装置着用後の姿は…大仏様にしか見えません(笑)

◆酸性アルカリ性ってどういうこと？

身の回りの食品や台所用品などを集め、紫キャベツの抽出液の中に入れたときの色の変化を楽しみました！これで酸性とアルカリ性の違いは完璧・・・なはず!?



▲事前実験も頑張っていた坂本部長チーム♪その様子は Facebook でどうぞ・・・☆

◆リグラスアートを楽しもう♪

リグラスアートってご存知ですか？廃蛍光灯のガラスを下絵に貼り付けていく絵のことです！出来上がった作品は色も形も様々でキラキラしたガラスの破片はさながら宝石箱！



▲キラキラ Box が並んでいます！



▲完成までもう少し！頑張れ～☆

◆「ものづくり」でリハビリ体験

自分だけのオリジナル革のストラップ&カラフルなアイロンビーズでコースターを作るこちらのコーナー。昨年同様、大人気で大人も子どもも一緒になって熱心に作品作りに取り組んでいます♪



▲たくさん色があって迷います・・・



▲作るよりもビーズの色を探すほうが大変!?

◆遺伝子を抽出してネックレスにしよう！

「野菜にも遺伝子ってあるの？知らなかった～」なんて言葉もあがっていたこちらのコーナー！
遺伝子に興味津々の子♪出来上がったネックレスに満足な子♪初めて着る白衣も嬉しい♪



▲「僕はバナナがいいかな～♪」



▲子どもよりも一生懸命な永野研究員！

◆実験研究、初めの一步！

自由研究、何にしよう？ そんな悩みはこちらで解決！実験大好きな我らNIMD職員がお助けマンとなって自由研究へのマル得アドバイスをを行いました！



▲ヒントを得ようとみんな必死!!!



▲「僕にも混ぜさせて～♪」

◆みなまた水族館 ～タッチプール～

昨年も大人気だった「タッチプール」♪こちらにはヒトデやナマコ・ウニなど今年も水俣湾でNIMD職員が採集した海洋生物がたくさん！実際に見て触って♪最初は恐る恐る触っていた子も慣れてしまえばへっちゃら♪どんな魚にも貝にもタッチ！



▲「噛んだりしない・・・!?」って不安だよね。



▲「うわぁ～さっきより大きくなった♪」

◆釣ってみよう！分けてみよう！

今年はスペシャルゲストです♪水俣市役所環境モデル都市推進課からもゴミ分別をテーマにした企画がお目見え♪これでゴミはバッチリ分けられるね！



▲「なかなか釣れない…」



▲ゴミギャラリー「これ僕のうちにもあるよ！」

◆その他にも…



▲NIMD からのオーシャンビューもオススメ♪



▲ところで「NIMD って何をしているところなの？」



▲「水俣チャンポン」も出展しました♪

その他にも企画ごとのクイズラリーでは、お目当ての NIMD オリジナルくまモン缶バッジをゲットしようと懸命にヒントを探される方もちらほら！

アンケートでは「年に一度でなくもっと開催して欲しい」「国水研の活動がよくわかった」「自由研究の課題が見つかった」などの有難いお言葉ばかりで嬉しくなりました☆

今後も地域の方々に国水研をご理解頂けることを目標に、たくさんの方々が「何度来ても楽しめる」企画を工夫して参りたいと思います♪今年残念ながら来場出来なかった方は是非、来年お待ちしております!!!